

# ごあいさつ



一般財団法人全国中小企業共済財団

理事長 菊池 弘

皆様には、日頃より当財団の業務活動に格別のご高配を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

ご高承のとおり、当財団は昭和30年代から中小企業問題の解決を畢生の事業として取り組んでおられた故鮎川義介氏(創設者・初代理事長)が、当時の中小企業団体代表者や全国の中小企業事業主の方々から経営の安定化や従業員の福利厚生の実現を図るための共済制度を望む多くの声に後押しされて、昭和41年3月に設立されました。爾来、共済制度を通じて中小企業従事者の福祉の増進と中小企業の振興に寄与すること、さらには中小企業団体の組織強化に貢献することを基本理念として、今日に至っております。

当財団は、平成28年3月10日をもって創立50周年を迎えることができました。さらなる発展のため平成28年12月より『5ヵ年(平成28年度～平成32年度)経営計画書』を策定し、創立60周年を目指し再スタート致しました。既存制度の更なる拡充は勿論のことではありますが、生損保新制度の開発及び見舞金制度の実現を行うとともに、職員の更なるレベルアップと知識の共有を図ることで組織強化を目指し、5ヵ年経営計画の目標達成に取り組んでまいります。

当財団は、今後も加盟中小企業団体との連携を密にし、中小企業の事業主・従業員の保障や健康並びに中小企業団体が個々に抱えている、中小企業団体固有のリスクに対する様々な賠償共済保険を企画・立案し、社会に貢献できる共済事業をより一層展開し、所期の目的達成に邁進する所存でございます。

皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。